

市長とのフリートーク



子育て環境の充実について意見が交わされました（2月22日、ちびっこギャング）

市長と市民の皆さんが、市の施策などについて直接話し合う「市長とのフリートーク」が市内2会場で開催されました。ここでは、出席者から出された意見などを紹介します。

ちびっこギャング

■期日 2月22日
■場所 西根福祉の家
■出席者 5人

安全に遊べる場所欲しい

◎市長 活動日はいつですか。
▼出席者 毎週火曜日の午前10時半から午後3時までが基本で、金曜日の午後も集まっています。特別養護老人ホームむらさき苑隣の「西根福祉の家」で活動しています。
◎市長 八幡平市で子育てしてみてもいいですか。
▼出席者 小さな子どもが集まって、遊べる場所があればいいなと思います。
◎市長 庭があつて、すぐ遊ばせられるような場所ですか。
▼出席者 はい。水遊びでき

たり、芝生の庭だったり。普通に遊べればいいですね。
▼出席者 松尾総合運動公園は、小さい子は全然楽しめません。あんなにきれいなのに残念。子どもが楽しめる遊具などがあればいいと思います。
▼出席者 滝沢村役場の裏にあるロックガーデンのような水場があつて、夏場は子どもたちが遊んでいても安全な公園があつたらと思います。
▼出席者 松尾総合運動公園にも噴水のようなものがありますが、水が流れていません。それに、子どもを遊ばせるには、もう少しきれいでないと。
◎市長 確かに、農業用水が流れているだけです。
▼出席者 市内にきれいな川もありませんが、流れが急で子どもを遊ばせるのは怖いんです。
▼出席者 私は、フーガの広

場や市総合運動公園をよく利用しています。市総合運動公園にも、アスレチックなどがあるといいですね。

医療などの充実は不可欠

◎市長 子育てをしていて、普段何が不便ですか。
▼出席者 子どもの病院です。
◎市長 小児科はできました。
▼出席者 小児科で診てもらい、耳鼻科や皮膚科などへの受診を勧められても、近くはないので困ります。
◎市長 盛岡だけでなく、滝沢の巣子にも病院があります。車なら近いと思いますが。
▼出席者 子どもが1人なら何とかありますが、兄弟がいると、近くにないのは困ります。あと、出産が大変でした。
◎市長 産婦人科は市内にないですね。
▼出席者 出産もそうですが、産んでからのほうが悩みは多いです。出産後、保健師や助産師に2回くらい来てもらえる制度があり、利用しました。
▼出席者 市で実施している各種サービスを保健師自身が活用していきませんか。
▼出席者 母親学級など、利用して初めて分かることもあると思います。保健師の自分が何か言われるのが嫌なのかもしれません。

んが、それは違うと思います。
▼出席者 私は盛岡出身ですが、不安で悩んでいる時、市立図書館でちびっこギャングのチラシを見て参加しました。ほかの会員は、他県から来ているからと不安で、横のつながりを作ろうと必死です。
▼出席者 とりあえず、どうにかしてネットワークを作っておかないと、生きていけないのが分かります。

1歳未満児の入所厳しい

◎市長 皆さんは何歳から保育所に入れる予定ですか。
▼出席者 1歳過ぎたらと思いい申し込みましたが、待機児童になりました。最近は全然空きがありません。
▼出席者 保育所に入れなくて、仕事を辞めた人もいます。市全体としては、受け入れ人数はいいかもしれませんが。
◎市長 大更地区は満杯ということですね。
▼出席者 特に1歳までの子は入所が厳しいです。
▼出席者 保育所に預けないで済むなら、それがいいと思います。子ども同士の交わりが大事になってくる時期まで、親が安心して子育てできる環境になったらベストですね。
◎市長 子ども手当をいくら

支給するというのはなく、例えば3歳までは共稼ぎしなくてもいいように保障する政策がいいと私も思います。

外で遊ばない子どもたち

▼出席者 都会から来たので余計感じますが、田舎の子は外で遊ばないですね。都会では一生懸命外で遊びます。
◎市長 確かに、都会の子どもは体力がありますね。
▼出席者 よく歩きますから。
◎市長 こっちは車ばかり。
▼出席者 都会は親が頑張つて外で遊ばせようとしています。ここは30分車で行けばゲレンデもあるけど、近いと思うからかえって行かないです。
◎市長 都会では、小さな公園にもたくさん集まりますね。
▼出席者 こっちは保育所に行くので、近所の子ども同士でもそんなに遊びません。
◎市長 そうですね、小学校では学童保育がありますし。
▼出席者 父親も育児休暇を活用して育児参加できるように、国としても取り組んでほしいです。

◎市長 父親が育児休暇を取りたくても企業が許さないのでは。国の考えが大切ですね。
▼出席者 デンマークに嫁いだ友人の話では、消費税はと

ても高いけど生活に不安はないそうです。医療も教育も、出産しても離婚しても、国から守られている安心感があります。人は助け合うから税金は平等に払うと考えています。
◎市長 日本は、医療も介護も保険制度を取りましたが、人口や所得が増えるという前提があります。これでは国がつぶれます。根本的な考えを変え、税金を高くしても医療や介護を保障してもらえない仕組みにする必要がありますね。
▼出席者 たとえ税金が高くなくても、納得できる理由があればいいと思います。
◎市長 確かに、きちんと示せばいいと思いますね。

保育所入所の条件緩和を

▼出席者 つわりがひどく、子どもを保育所に預けようとした友人が、出産の前後2カ月間しか入所できないと言われ困っていました。
▼出席者 出産の2カ月以上前は病氣扱いで、医師の診断書が必要です。
▼出席者 つわりは本当につらいです。この期間預けられたらどんなに楽かと思えます。
◎市長 3カ月目以降から入所できればいいですね。
▼出席者 安定期までが大変

です。個人差があり、つわりがない人も、水を飲んでも吐く人もいます。
◎市長 妊娠しても安心して産める環境が大切ですね。
▼出席者 もちろんです。医療費など八幡平市は進んでいます。みんな引越してくればいいのじゃないですか。
◎市長 保育料が安く、小学生まで医療費無料が市の目玉です。もっとPRしたいです。

公園が犬猫のフンだらけ

◎職員 そろそろ時間ですが、最後に何かありますか。
▼出席者 公園が犬猫のフンだらけで、子どもを遊ばせる

環境としては良くないです。
◎市長 どこですか。
▼出席者 ひまわりニュータウンです。実家の方では、汚れを拭き取り、ペットボトルの水で流す事までしています。こっちは、声を掛けた私が悪いように言い返されます。
◎市長 できることから行きたいと思います。都会から来て、この地に住んでいる皆さんなので、私たちの気付きやすい指摘などがたくさんあります。子どもたちが安心して育つていけるまちづくりに向け、これからも遠慮なく意見を聞かせください。本日はありがとうございました。



思い思いに遊ぶ「ちびっこギャング」の子どもたち